

# 勝山地区

●11月22日(木)●勝山公民館●参加者30人

**問** 「ゆっゆ」の現状について教えてほしい。

**答** 上半期(4～10月)分までの経営状況は、入浴利用者数については目標4万2,700人、実際の利用者数は4万1,189人で達成率96.5%。売上金額は達成率94.4%となっている。近隣市町からの送迎・温泉付き団体パックの利用が増え、宴会のほか売店部門の売り上げが伸びている。

**問** 置戸の特産品開発をすべきではないか。

**答** 地元の食材を使った取り組みから特産品が生まれてほしいと考えている。地域の皆さんにもご協力やお知恵を借りたい。何かあれば相談いただきたい。みなさんからも多くの知恵をいただき、関係機関とも連携を図りながら新たな特産品づくりの道筋を見つけれればと考えている。

**問** 勝山墓地内の階段を整備したが、まだ改善していただきたい点があるため、お願いしたい。

**答** 先日、危険箇所の手直しをしたので、現場を検定していただき、まだ不十分なところがあれば、施設整備課に連絡いただきたい。

**問** 社会福祉協議会の除雪サービスを見直し、内容別有料料金設定や完全除雪などを検討してほしい。

**答** 除雪の委託業者については、過去には置戸町全域で1業者のみであったため、平成28年度から境野地区の業者、昨年度からはおけと勝山温泉ゆっゆにも依頼を行い、スムーズな対応に向けて業者を追加している。さらに、制度の周知を徹底するために今年度は社協の福祉活動専門員と町の生活支援コーディネーターが各地区の老人クラブなどで制度周知のため、説明会や意見交換を行っている。

現在の社協による除雪サービスはその利用内容に一定程度の制限や上限はあるが、その年の降雪状況等により柔軟に対応していると聞いている。

今回ご提案のあった内容別の有料の料金設定及び完全除雪については、除雪依頼は降雪後に何件も同時に来るため、現在、玄関前から生活道路までとしている状況でも午前中に

回りきれず、除雪が午後になることもある。1件1件順番に作業を実施しているため、希望した時間に希望する場所すべての除雪をすることは物理的にも困難さがあることはご理解願いたい。有料化などについては、検討課題とさせていただくが、今後も良い除雪対応に向けて検討を行っていくので、ご協力よろしく願いたい。

**問** 25号線の北1線から布田牧場入口まで道路のわだちができており、土砂が溜まる。ポンオンネアンジの林道からも流れて来ているので、対策してほしい。

**答** この場所は、布田さんへの水道の引込管工事をまもなく行い、路肩を掘削する。路体には直接影響ないが、重機が走ることから少なからず舗装面に影響がおよぶことが予想される。したがって、わだちについては、来春、雪解け後に現地を確認し、舗装で修繕したいと考えている。また、林道については、走り辛くなるが、水切り(砂利道なので段差を設ける)を何箇所か設けていきたい。

**問** 道道春日線の30号線から早川宅上の道路用地内の立木の伐採をしてほしい。側溝の下、根元から伐採してほしい。

**答** 道路交通(歩道含む)上、見通しが悪いなどがあれば伐採する。しかし、支障がないようであれば優先順位が低いため、早急な対応は出来ないとのこと。(網走建設管理部北見出張所)

**問** 春日線の道路舗装は、凸凹箇所が非常に多いので、補修改良してほしい。

**答** 社会資本整備要望区間(常元中里線など)と合わせ、順次補修計画をもって整備する。



■今回の内容についてのお問い合わせは、まちづくり推進室地域情報係(☎52-3312)まで。